

## 平成 30 年度 学校関係者評価報告書

学校法人 立志舎中央  
名古屋動物専門学校  
学校関係者評価委員会

自己点検・自己評価実施委員会が作成した「平成 29 年度自己評価表」を基に学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告いたします。

## 1. 平成 30 年度学校関係者評価委員会

< 委員 > (五十音順)

西川 明香里 氏 平成動物病院 動物看護師 入院副主任 卒業生

山口 常夫 氏 一般社団法人 全日本犬訓練士連合協会 中日本訓練士代表

< 事務局 >

塚原 一 功 名古屋動物専門学校 校長

田中 俊之 学校法人立志舎中央 教務部課長

早川 公善 学校法人立志舎中央 教務部課長

## 2. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価・意見
基準 1 教育理念・目標	<p><b>イ．教育理念、目的、育成人材像について定められているか</b></p> <p>教育基本法及び学校教育法に基づき、動物に関する専門知識、職業遂行に必要な知識及び人間と動物が共生できる確かな技術を授け、併せて豊かな人間性を養い、社会に貢献しうる有能な人材を育成することを目的とする。</p> <p><b>ロ．学校教育における職業教育の特色は何か</b></p> <p>本学の特色は、開学以来独自の教育システムである「ゼミ学習」を導入していること。また動物及びビジネスに関する資格を取得し、実習を行うことにより幅広い知識や技能を身に付け動物業界のみならず異業種企業や官公庁にも就職していることである。</p> <p><b>ハ．教育理念、目的、育成人材、特色が学生や保護者などに周知されているか</b></p> <p>学園の基本目標として、『学生から信頼され支持される学校づくり』を掲げ、受付や教務室、就職相談室などにも掲示し、教職員一丸となって取り組んでいる。</p> <p>これら、理念、「ゼミ学習」による授業運営及び基本目標については教職員に周知徹底し、学生、保護者等にも周知に努め、入学希望者にはオープンキャンパス等でわかりやすく説明している。</p> <p><b>ニ．各学科の教育目標、育成人材像は業界ニーズに向けられているか</b></p>

	<p>育成人材が業界ニーズに向けられるように、毎年開催する学内就職セミナーや教育課程編成委員会を通じて業界の方々の意見を取り入れてカリキュラム編成を行い、見直しを行っている。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、次の意見があった。</p> <p>(1) 実習やインターンシップなどで上手くいかなかった時に、先生方が親身になって相談に乗ってくれたので励みになった。先生に悩みが言えたり相談できることが学生から信頼されている証拠でもあり、一番大事な部分だと思う。私が勤務している動物病院には貴学のOB、OGが数名いるが、「先生に会いに行きたい」とよく話している。</p>
<p>基準2 学校運営</p>	<p><b>イ．目標に沿った運営方針が策定されているか</b></p> <p>「学生から信頼され支持される学校づくり」を学園の基本目標としており、理事長からも繰り返し全教職員に周知徹底されている。各部署では目標達成のために数値目標が明確にされており、その目標達成のために授業を組織的に運営している。</p> <p><b>ロ．運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化され機能しているか</b></p> <p>運営組織や意思決定機能は運営組織図に従い運営しており、各部署の役割と権限、人的体制を十分に整えている。</p> <p><b>ハ．人事制度や組織整備がなされているか</b></p> <p>人事や賃金での処遇に関する制度は、採用制度、昇進・昇給制度、賃金制度、人事考課制度が整備している。人事考課制度については、その概要を定めた文書がなかったため、昨年度整備した。</p> <p><b>ニ．教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか</b></p> <p>日常的な意思決定は管理職がおこない、学校間の調整は企画本部また学園協議会でやっている。理事会、学園協議会、責任者会議、課会議、公務員企画会議といった意思決定プロセスが制度化され、その権限を明確にしている。</p> <p><b>ホ．教育活動に関する情報公開が適切になされているか</b></p> <p>教育活動に関する情報公開については、資格取得実績や就職実績は、その都度ホームページで情報公開し、速報を作成してオープンキャンパス等で入学希望者に配布している。その際、信憑性を確保するために本人の了承を得て合格者情報に氏名・出身校名を載せている。</p> <p><b>ヘ．情報システム化などによる業務の効率化が図られているか</b></p> <p>情報システム化等による業務の効率化のため、学務システム（入試システム、学籍管理システム）、経理システムを個々に運用している。また、就職部は求人情報をデータベース化している。学務システム（入試システム、学籍管理システム）は</p>

	<p>仮想プライベートネットワーク（VPN 網）を全拠点で結び、セキュリティを強化して運用している。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」であると評価され、次の意見があった。</p> <p>(1) 貴学のドッグトレーナーコースの学生たちが、4月に開催される訓練競技会やアジリティ競技会の準備から運営までボランティアとして参加してくれているのでとても助かっている。例年2年生が参加してくれているが、できれば1年生も参加し、2年生は一度経験したことを踏まえて携わってもらえるとよいと思う。1年生の参加が可能か検討して欲しい。</p> <p>【回答】4月の競技会は入学後間もない時期に行われるが、1年生のカリキュラムを見直し参加できるよう検討したい。</p> <p>(2) キャンパスライフで一番楽しかったのは学園祭。専門学校でこんな多くの行事があるとは思わなかったのが嬉しかった。学校行事を通じてクラスが仲良くなれるのでとても良いと思う。クラブ活動に力を入れている友人もあり、クラブ活動に力を入れているところも大きな魅力である。</p>
<p>基準3 教育活動</p>	<p><b>イ．教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか</b></p> <p>カリキュラムは教育課程編成委員会での外部委員の意見を参考にカリキュラム作成委員会を開催し、定期的な見直しを行っている。授業はゼミ学習を取り入れており、知識をより確実にするばかりでなく、積極性、表現力、コミュニケーション能力などの人間性も涵養している。</p> <p><b>ロ．教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか</b></p> <p>各コースの目標を明確にし、学内就職セミナー等で、動物業界や動物業界以外の企業および官公庁人事担当者から回収したアンケート回答を基にした「社会が求める人材像」を学生に明示しており、学生が専門的知識や技術を持った上で、多岐にわたる業界や職種の人材ニーズに対応できる教育を実践している。</p> <p><b>ハ．学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか</b></p> <p>年2回開催する教育課程編成委員会での外部委員の意見を参考に、カリキュラム作成委員会において社会のニーズに対応するために必要な科目を体系的に編成している。また、カリキュラム会議において各学科で目標とする資格取得のために定期的に見直しを行っている。</p> <p><b>ニ．キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育の工夫・開発などが実施されているか</b></p> <p>専門知識や技術以外にもビジネスマナー、コミュニケーション能力などを育成するキャリア教育を実践するための授業科目を設置している。</p> <p><b>ホ．授業評価の実施・評価体制はあるか</b></p>

	<p>授業運営の適否を判断し、授業システムの見直しをするため、学生による授業評価アンケートを実施し、授業運営の改善を図っている。</p> <p><b>へ．成績評価・単位認定の基準は明確になっているか</b>  成績評価・単位認定の基準は明確に定め、学則、専門課程便覧で学生にも周知徹底し、厳正に行っている。</p> <p><b>ト．資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか</b>  各コースで目標とする資格・試験を明確に定め、合格がより確実になるようなカリキュラム編成をしている。そして、試験終了後カリキュラム会議を開き、次回に反映させるようにしている。また各科目のシラバスを作成し、カリキュラム編成においても目標達成のため科目の適正な配置を行っている。</p> <p><b>チ．人材育成目標に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか</b>  育成目標に向け授業を行うことができる教員として、専門性、人間性、教授力、必要資格等の諸要件を備えた人材の確保はできている。</p> <p><b>リ．教員の能力開発のための研修などが行われているか</b>  年間を通じての自己啓発や、外部企業等と連携して研修を行っている。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、次の意見があった。</p> <p>(1) 動物関連の研修はたくさんあり、参加することで最新の流行などが入手できる。新しい情報（海外の情報も有用）は積極的に取り入れるべきである。今夏の中日本訓練士の義務研修会に於いて、犬に関するトラブルや苦情、事故等に詳しい弁護士を招き、法律の勉強会を実施する予定である。参加してはどうか。  【回答】参加可能であれば、是非とも参加させて頂きたい。</p> <p>(2) 動物病院にもたくさんのセミナー案内が来る。何度か参加したことがあるが、働いてからでないといけない内容もあるため、学生に紹介できるセミナーは思いつかないが、飼主や学生を対象としたセミナー（例えば歯磨き講習など）を主催している動物病院があるので、参加するとよいと思う。</p>
<p>基準 4 学修成果</p>	<p><b>イ．就職率の向上が図られているか</b>  入学直後の就職セミナーをはじめ、進路決定のための就職・公務員ガイダンス、就職出陣式、学内就職セミナー、インターンシップ等を行っている。就職出陣式は毎年マスコミにも取り上げられ、本学学生が就職する際にも有利になっている。学内就職セミナー等も多数の企業等の参加をいただいている。また、各学生が習得した専門知識を活かせる希望職種や希望企業への就職を果たすため、学生、クラス担任及び就職指導担当職員と連携して就職活動に取り組んだ成果が就職実績に表れている。</p> <p><b>ロ．資格取得率の向上が図られているか</b></p>

	<p>コースごとに目標とする資格を明確にして過去の経験に基づき綿密なカリキュラムを組み立て、独自の教育システムである「ゼミ学習」による授業運営により、各種資格試験において高い合格実績をあげることができている。合格者は毎年ホテルニューオータニ大阪で行われる合格祝賀会に招待されることも学生のモチベーションを高めている。</p> <p>&lt;動物管理学科 資格取得実績や就職実績の紹介&gt;  資格取得実績や就職実績は素晴らしく、先生方の指導の賜物だと思う。</p> <p>(1) 動物関連の資格の中には、1日講習を受けその日のうちに試験を行うことで資格取得できるものもあるが、愛玩動物飼養管理士などの資格はしっかり学ばないと取得できない。毎年素晴らしい実績だと思う。</p> <p>(2) 動物看護師統一認定試験の可否にかかわらず動物病院で仕事をすることはできるが、業務中の何気ない会話の中でも学んだ内容についての話題が結構でくるので、やはり資格は取得した方がよい。</p> <p><b>ハ．退学率の低減が図られているか</b></p> <p>退学者を出さないように、常に担任が学生に声をかけるようにしている。学生が学校に来ることが楽しくなるように担任が心がけている。また、ゼミ学習を通し友人を作れるように気を配っている。無断欠席者には担任が電話連絡して欠席が長期にならないようにしている。また、担任以外にも相談できるように学生相談室を設置している。匿名でも、電話でも相談できるようにしている。</p>
<p>基準5 学生支援</p>	<p><b>イ．進路・就職に関する支援体制は整備されているか</b></p> <p>学生の希望に沿ってインターンシップを実施している。これにより、動物病院、ペットショップ、犬の訓練所をはじめ動物業界の就職先開拓につながっている。また就職希望者には、就職相談室を設け、就職指導担当者およびクラス担任が学生の就職相談、履歴書の書き方、就職先の選択、会社訪問、面接対策などの指導を行っている。企業の人事担当者を招き学内就職セミナーを実施している。</p> <p><b>ロ．学生相談に関する体制は整備されているか</b></p> <p>学生の様々な悩みを解決していくため、それら相談はまずクラス担任が受けるが、担任に話せない事柄もあり、その時は学生相談室が設けているので、学生は相談室の担当者に相談を受ける体制を整えている。また、保護者からの相談もクラス担任だけでなく、学生相談室や就職相談室も利用できるようになっている。学生相談室は、匿名での電話相談にも応じている。</p> <p><b>ハ．学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか</b></p> <p>経済的側面に対する支援のため、特別奨学生試験、各種特待生制度、経済的理由による修学支援奨学生制度や延納制度を設けている。本学の特別奨学生試験や各種特待生制度、経済的理由による修学支援奨学生制度は、貸与ではなく給付である。</p> <p><b>ニ．学生の健康を担う管理体制はあるか</b></p>

	<p>学生の健康管理のため、学校保健安全法に基づく健康診断を全学生に実施しており、指定病院が学生の健康相談などに応じている。</p> <p><b>ホ．課外活動に対する支援体制は整備されているか</b> 課外活動として、クラブ活動や、体育祭、学園祭、球技大会などの課外活動があり、それらは学生主体で実施し、教職員が助言、指導をしている。</p> <p><b>ヘ．学生の生活環境への支援は行われているか</b> 遠隔地出身者のための学生寮など学生寮運営に実績のある会社の寮を学校提携寮として学生に紹介している。</p> <p><b>ト．保護者と適切に連携しているか</b> 保護者には、学生に対して適切な指導、相談を行うため、出席状況、成績表、相談室のお知らせ等を年に4回保護者に送付しており、必要に応じて保護者と面談を行っている。</p> <p><b>チ．高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか</b> 「高校生の就職を応援します」と銘打ち、無料で高校生の民間就職支援、公務員採用試験受験指導、情報処理セミナー、簿記セミナー等を開催し、多くの高校生に参加してもらっている。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、次の意見があった。  (1) 学費支援制度はとても充実していると思う。  (2) ここまで支援があるとは思わなかった。私は特待生制度を利用して入学したが、親もとても喜んでいた。</p>
<p>基準6 教育環境</p>	<p><b>イ．施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか</b> 設置基準に基づき教室、演習室、教員室、事務室などを設置しており、維持管理については定期的な点検整備を行っており、学生に教育上支障がないように整備している。</p> <p><b>ロ．防災に対する体制は整備されているか</b> 防災指導担当者を校務分掌一覧に規定し、定期的に防災訓練を実施し、教職員、学生に防災に対する意識の喚起を行っている。</p> <p>(1) 福島や熊本など被災地へボランティアに行って感じるのは、飼育動物用のシェルターが足りないことである。ドッグフードは被災直後から現地に運ばれてくるが、配布されず山積みになっている。それは人間の救済が優先されるからで、人間に配布し余ったパンや水でも飼育動物に与えようとする反発がすごい。災害時は支援を待つのではなく、自分が飼育動物をどう守るかを考えて平常時に対策をとっておくべきである。災害が起きたら何もできないことを知っておくべきで、</p>

	<p>そのためにも被災地へボランティアに行くのはよいことだと思う。  (2)勤務している動物病院では、避難訓練を年1回実施している。</p>
<p>基準7 学生の受け入れ募集</p>	<p><b>イ．学生募集活動は適正に行われているか</b>  <b>ロ．学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか</b></p> <p>入学選考のうちAO入学に関しては、本学のアドミッションポリシーを基準として面談を行っている。本学の理解度、今後のやる気を中心に可否の判定を行っている。就職実績は、本人の了承を得て、企業名、氏名、出身校名を掲載している。それは志望者や保護者に対し真実であることを伝えるためである。また毎年単年度の資料を作成しているのも、今現在の学校の実態を志望者や保護者に正確に伝えるためである。就職については、正社員であることを優先して就職指導している。本学のホームページは、スマートフォンへの対応を行っているのでスムーズに情報を入手できる。また、LINE@を利用して情報提供を行っている。</p> <p>また、入学者に対するアンケートを行い、卒業生の活躍する教育成果が進路を決定する上で大いに参考になったとの数多くの回答を得ている。</p> <p><b>ハ．学納金は妥当なものとなっているか</b></p> <p>学納金に関しては学校の財政基盤の問題がでないように適正かつ妥当な金額に設定されている。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」であると評価され、次の意見があった。</p> <p>(1)ドッグトレーナーとしての就職先が現状では少ないが、ここ数年の取り組みとして、ホームセンターなどにあるペットショップに、販売後のアフターサービスとして、しつけのアドバイスを行う専属トレーナーを配備している。ドッグトレーナーの就職先拡大に力を入れている。</p> <p>(2)私が名古屋動物専門学校に入学した一番の決め手は、いくつかの学校の中でAO入試制度が唯一併願だったからである。まだ決めかねている時点で併願はとても気持ちが楽であり、またAO入試で合格をいただいた後は、落ち着いて自分の進路を考えることができた。またオープンキャンパスに参加して、一番雰囲気がよく母親もとても気に入ってくれ、入学の後押しをしてくれた。</p>
<p>基準8 財務</p>	<p><b>イ．中長期的に学校の財政基盤は安定しているといえるか</b>  <b>ロ．予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか</b></p> <p>財務全般について少子化傾向が続く中、財政基盤を中長期的に安定させていく必要があり、予算の編成及び執行に関する規程は、寄附行為、経理規程に定めている。予算の編成は適切に手続きを経た上で確定し、予算を執行している。</p> <p><b>ハ．財務について会計監査が適正に行われているか</b></p> <p>会計監査については、監事2名が事業説明を受けて、財産目録、貸借対照表、収支計算書によって会計監査を実施し、その結果を監査報告書に記載し、理事会及び評議員会へ報告している。</p>

	<p><b>二．財務情報公開の体制整備はできているか</b></p> <p>私立学校法第47条に基づき、財務情報として財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書、監事監査報告書を作成し、公開している。さらに、ホームページ上では事業の概要、財産目録、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表を公開している。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、特に意見はなかった。</p>
<p>基準 9 法令等の遵守</p>	<p><b>イ．法令、専修学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか</b></p> <p>職員には毎年愛知県県民生活部県民総務課人権推進室より講師を招いて人権研修を実施し、受講を義務付けるとともに、その他必要に応じて研修等に派遣し、その結果を受けて資料を全職員に配布している。法令、設置基準を遵守するための施策として法令遵守規程を作成し施行している。また、法令遵守推進管理者をおき、法令遵守の推進を図っている。</p> <p><b>ロ．個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか</b></p> <p>個人情報に取り扱いに関し、個人情報保護規定、プライバシーポリシーを設定しており、学園の保有する個人情報を委託業者に取り扱わせる際には、個人情報保護に関する内容を文書化している。学生の個人情報については、教職員より学生に趣旨を説明し、文書にて承諾を得た旨記録し、個人情報を取り扱っている。</p> <p><b>ハ．自己評価は実施と問題点の改善に努めているか</b></p> <p><b>二．自己評価結果を公開しているか</b></p> <p>「自己点検・自己評価委員会」を設置し、自己点検・自己評価を行っており、その結果についてはホームページに公開している。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、特に意見はなかった。</p>
<p>基準 10 社会貢献・地域貢献</p>	<p><b>イ．学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか</b></p> <p><b>ロ．学生ボランティア活動を奨励、支援しているか</b></p> <p><b>ハ．地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか</b></p> <p>特別養護老人ホームでのドッグセラピー活動、近隣の歩道等の清掃、家庭飼育犬をモデル犬として無料でのグルーミングなど、学生のボランティア活動を奨励、支援し、その活動状況を把握し評価している。また、省エネ、エコ活動の取り組みなども行っている。清掃活動は近隣住民からも好評である。</p> <p>さらに、文部科学省・教育委員会・日本商工会議所の後援のもと、全国高等学校IT・簿記選手権大会を開催している。</p> <p>この基準についての自己評価は委員の方から「妥当」とであると評価され、次の意見があった。</p> <p>(1) ボランティア活動は目的意識をしっかりと持つことが大事である。何のボランテ</p>



	<p>ィアをするのか決めないまま被災地に行き、邪魔になってしまう場合がある。ボランティア活動を広めるための学校の取り組みとして、「ポイント制」というものがある（例えば、在学中に何ポイント以上貯まると表彰されるなど）。取り組んでみてはどうか。</p> <p>【回答】在学中に積極的にボランティア活動ができるように、カリキュラム会議で検討したい。</p>
--	---

動物業界も日々進化している。犬の訓練の仕方も「今までのやり方」では通じなくなっている。学生の対応も同じだと思う。人間で行われていることが、やがて犬に来る。資料を見ても貴学はよく取り組んでいると思う。よい人材育成を期待している。